



ヒメサザンカ 'エリナ'

常緑 / 低木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 ツバキ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

細い枝に、花径1～2cmのピンクを帯びた花が連なるように咲く。ヒメサザンカの園芸品種で、生長が遅く、繊細な花や葉をつける樹姿に人気がある。生垣や添景に向く小低木。立性の'エリナ'と枝垂れ性の'エリナ・カスケード'があるので用途により使い分けるとよい。



Memo

ヒメサザンカは小型で可愛い花をたくさんつけるため、新品種の開発が盛んな樹種。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	花期			■									
果	果実									■			
紅	紅葉	(常緑樹だが、葉の一部が紅葉する)											
肥	施肥	■											
剪	剪定					■ (花後早めに)							

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○					

ポイント

秋に葉が赤味を帯びるとともにピンク色を帯びた蕾をたくさんつける。腐植質に富む土壌を好むので腐葉土を充分敷込むとよく育つ。根元が乾燥すると衰弱するのでマルチング材などで覆うとよい。

剪定

萌芽力があるので、生垣、添景、刈り込みなど利用範囲は広い。生長が遅いため、管理は楽。剪定は、夏に翌年の花芽が形成されるので、梅雨前がお薦め。

病虫害

エリナはツバキ科ではあるが、チャドクガの被害は比較的少ない。